

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【公開番号】特開2007-212462(P2007-212462A)
 【公開日】平成19年8月23日(2007.8.23)
 【年通号数】公開・登録公報2007-032
 【出願番号】特願2007-28967(P2007-28967)
 【国際特許分類】

G 0 1 L 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 L 9/00 Z

G 0 1 L 9/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月10日(2010.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

システム内の圧力を測定する圧力測定装置において、
 圧力弁内に組み込まれたセンシングユニット(1)と評価ユニット(2)とを有しており、

センシングユニット(1)と評価ユニット(2)とは空間的に分離されており、かつ、
 電氣的な差し込み接続部(3)を介して相互に接続されている
 ことを特徴とする圧力測定装置。

【請求項 2】

さらに、メモリ(16)を備えた別個の制御装置(4)が設けられており、該メモリに
 前記センシングユニット(1)のパラメータが格納されており、前記評価ユニット(2)
 はインタフェース(10)を介して該制御装置(4)に接続されている、請求項1記載の
 装置。

【請求項 3】

前記評価ユニット(2)はパラメータ化可能でありかつ制御レジスタ(11)を有して
 おり、該制御レジスタへ前記センシングユニット(1)のパラメータが前記制御装置(4)
 から移動される、請求項2記載の装置。

【請求項 4】

前記電氣的な差し込み接続部(3)は共軸コネクタである、請求項1から3までのいづ
 れか1項記載の装置。

【請求項 5】

前記評価ユニット(2)は前記制御装置(4)内に配置されている、請求項1から4ま
 でのいずれか1項記載の装置。

【請求項 6】

当該の圧力測定装置は車両のブレーキシステム内の圧力測定装置である、請求項1から
 5までのいずれか1項記載の装置。

【請求項 7】

センシングユニット(1)およびこれとは別個の評価ユニット(2)を有しており、該
 評価ユニットはインタフェース(10)および制御レジスタ(11)を有している圧力測

定装置のパラメータ化方法において、

パラメータを制御装置（４）から評価ユニット（２）のインタフェース（１０）へ送信するステップ、

パラメータを評価ユニット（２）の制御レジスタ（１１）へ格納するステップ、

パラメータを制御装置（４）によって評価ユニット（２）の制御レジスタ（１１）から読み出すステップ、および、

評価ユニット（２）の制御レジスタ（１１）の設定の正確性を検査するステップを有する

ことを特徴とする圧力測定装置のパラメータ化方法。

【請求項 ８】

さらに、測定信号をセンシングユニット（１）から評価ユニット（２）へ伝送するステップ、

測定信号に対して制御レジスタ（１１）内に格納されていたパラメータを加えるステップ、

測定値を形成するステップ、および、

該測定値を評価ユニット（２）から制御装置（４）へ伝送するステップ

を有する、請求項 ７ 記載の方法。

【請求項 ９】

制御レジスタ（１１）内に格納されているパラメータの正確性を検査するために、評価ユニット（２）内でパリティチェックを規則的に行い、パラメータが正しくない場合、インタフェース（１０）を介して制御装置（４）へエラーメッセージを送信する、請求項 ７ または ８ 記載の方法。

【請求項 １０】

さらに、センシングユニット（１）専用のパラメータを制御装置（４）へ伝送するステップ、および、

パラメータを制御装置（４）に記憶させるステップ

を有する、請求項 ７ から ９ までのいずれか １ 項記載の方法。

【請求項 １１】

制御装置（４）へのパラメータの伝送は診断テスト装置を介して行う、請求項 １０ 記載の方法。

【請求項 １２】

さらに、開始命令を制御装置（４）から評価ユニット（２）のインタフェース（１０）へ送信するステップ、

評価ユニット（２）において定義された電流をセンシングユニット（１）へ供給することによりテストインパルスを形成し、これによりセンシングユニット（１）に意図的に作用を引き起こすステップ、

テストインパルスへの応答信号を制御装置（４）へ送信するステップ、および、

圧力測定装置の検査のために制御装置（４）内で応答信号を評価するステップ

を有する

請求項 ７ から １１ までのいずれか １ 項記載の方法。

【請求項 １３】

当該の方法は車両のブレーキシステム内で行われる、請求項 ７ から １２ までのいずれか １ 項記載の方法。